

# 入院診療計画書② NEW3泊4日心房細動アブレーション(月火水木入院)

患者ID: 0  
患者氏名: 0

新規作成日: 2021年1月28日

日付		1/1			1/2	1/3	
手術前日		術前	術中	術後	手術翌日	手術翌々日	
基準日							
目標	説明を受け、治療に対する知識を持ち、治療に対する不安を軽減することができる。術前の身体的準備ができる。	手術に対する不安が軽減でき、手術を安全・安楽に受けることができる。		必要な安全を守ることができ、合併症を起こさず安静解除が行える。	退院後の生活に対する指導を受け、自宅療養の注意点を理解することができる。	合併症なく、退院する事ができる。	
投薬	 お薬をお預かりします。入院中は変更が多いため看護師が管理します。	当日の内服薬は必要なものだけ内服します。		薬は変更の可能性があるため、看護師がお渡しします。	抗生剤を5日間、胃薬を30日間内服を開始します。	退院後の療養上の注意点 <運動> 日常生活・事務・家事は退院後すぐに可能です。 肉体労働は3日後、運動は1週間後から可能です。 <喫煙・飲酒> 症状が安定するまでの1か月間は禁酒となります。 また喫煙は、血管収縮や発作の誘因、身体的影響が大きいため禁煙をおすすめします。	
注射	経食道エコーで使う麻酔用に点滴ルートを確保します。	病室で点滴を始めます。		安静解除になるまで点滴を続けます。			
治療検査	放射線	X線撮影があります。	カテーテル心筋焼灼術を施行します。			X線撮影があります。	
	検体検査	血液検査・検尿があります。			血液検査があります。		
	生理機能検査	心電図と食道を通じて血栓の有無を調べる超音波(経食道エコー)があります。			心電図があります。		
処置	足の付け根の毛を剃ります。 両手首と足の甲、動脈の触れるところに印をつけます。	手術着に着替えT字帯をつけ、弾性ストッキングをはきます。歩行で手術に向かいます。	手術中は麻酔で眠りますが、安全のため手足を固定します。カテーテルを挿入する首と足の付け根を消毒します。	手術部位の血が止まったら、医師が消毒します。血栓予防のためストッキングのほかに、帰室後足のマッサージ機を使用します。	穿刺部の抜糸を行います。消毒してガーゼへ変更します。	看護師が傷を確認し、ガーゼからカットバンに変えます。翌日カットバンを剥がしてください。はがれてしまった時は出血がなければ、そのままかまいません。	
食事	当日の朝食は8時までに済ませて下さい。以後は許可されるまで飲んだり食べたりできません。喉の渇きが強いときはうがいなら可能です。8時以降の飲水に関しては入院後、看護師へご確認ください。	午前手術は、朝食は食べられません。午後手術のは、朝食を半分、昼食は食べられません。水分摂取は可能です。		帰室直後よりお水が飲めます。食事は帰室2時間後に食べられます。安静解除の時間までは寝たままの状態での食事摂取となります。夕食は寝た状態でも摂取しやすいように携行ゼリーが出ます。	朝から通常の食事へ変更されます。	退院後の治療計画 <内服> ・ワーファリン・その他の内服薬に関しては医師の指導に従い継続してください。 <不整脈を自覚したら・・・> 主治医の指導に従い対応してください。 <出血したら・・・> 傷口から出血がありましたら、病院へご連絡ください。 046(822)2710 外来	
排泄		お小水を出すための管をいれます。	術前に挿入したお小水を出す管で対応します。	歩行できるようになるまでは、お小水の管を使用し、お通じは床上排泄となります。	特に制限はありません。		
活動・安静度	 特に制限はありませんが、病棟を離れる際は看護師に声をかけて下さい。	手術前までは原則制限はありませんが、病棟を離れる際は看護師に声をかけてください。	手術終了後、医師がカテーテルを抜き10分程度止血します。その後ベルトで固定します。	完全に止血されるまで、ベッド上安静となります。通常6時間は寝返りも行えないので、看護師が介助します。止血ベルトが外れたら許可された範囲内で動くことができます(寝返り可、椅子座り可など)。※傷口の状況によっては、安静時間が延長することもあります。	安静解除後、院内フリーになります。しかし、病棟で心電図波型を観察しているため、病棟を離れる場合には看護師へ声をかけて下さい。また長時間病棟を離れると、心電図の観察が出来ませんので、極力短時間をお願いします。		
リハビリ	特にありません。			抜糸後看護師ともに歩行し、出血がなければ自由に歩行できます。リハビリの必要はありません。			
観察	身長、体重を測定します。午後・就寝前に検温をします。		気分不快などがありましたら教えて下さい。	手術後、心電図モニターを退院時まで装着します。	カテーテル挿入部の観察をします。血圧、体温、脈拍の測定をします。		
説明・指導	医師・看護師から手術の説明があります。入院案内・転倒転落のビデオをご覧ください。手術の時間は夕方までにお伝えします。薬剤師から持参薬の確認と新たに処方される薬の説明があります。	家族は手術が終わるまで病室、またはデイルームでお待ち下さい。マニキュア・補聴器・入れ歯・指輪・眼鏡・コンタクトレンズなどの装飾品は、外してご家族の方へ預けて下さい。	手術終了後は病棟の看護師がストレッチャーで迎えに来ます。ご家族の方も一緒に手術室へ向かいます。	手術終了後、ご家族と面会していただきます。手術終了後から退院までに医師より結果についての説明があります。ご家族の方も一緒にお聞き下さい。	退院後の注意事項について、看護師から説明いたします。詳しくは当日配布されるパンフレットを御参照下さい。	10時前後にお預かりしたお薬と退院後お薬、診察券、会計用紙を渡します。会計終了後、領収書を病棟事務に見せて下さい。	
清潔	手術部位の清潔のため、シャワーを行います。	手術当日は、シャワーは入れませんが、消毒液などを除去してパジャマに着替えます。			体拭きを行います。	退院後からは傷をこすらないようにし、入浴可能です。	